

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議
					子どもセンター 建設水道課

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">会 議</span> <del>— 打合せ —</del> <del>協 議</del>	文書番号	上富子育 第1032号
		決裁期日	令和3年11月10日
名 称	第2回上富良野町新子どもセンター建設検討委員会		
日 時	令和3年11月9日（火） 13:30 ~ 14:45		
場 所	保健福祉総合センター 2階 研修室		
出 席 者	別紙名簿のとおり（委員 14名、事務局 4名）、建築設計事務所 3名 各事務担当者（主査2名、主事1名） 計24名		
内 容	<p>開会（進行：保健福祉課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回建設検討委員会に欠席の委員自己紹介。</li> <li>・ 建築設計事務所挨拶。</li> <li>・ 座長挨拶。</li> </ul> <p>1. 議題（進行：座長）</p> <p>（1）基本構想・基本計画（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①第1回建設検討委員会質疑応答</li> <li>②パブリックコメントについて</li> </ul> <p>資料1、1-1及び資料2に基づき、事務局より説明。</p> <p>質疑応答</p> <p>委員 資料からこの建設検討委員会開催に至るまで、各関係機関に説明してきたということは分かるけれども、今後、委員会が開かれて内容等の情報の共有というのはどのような形で行うことで考えているのかお聞きしたい。</p> <p>事務局 まずは、基本構想と基本計画について、この11月から12月の頭までには、その案を決定できることが最初の一步と考えている。それが決まれば、関係団体の皆様には案が取れた状態で、「このように決まりました」と説明させていただく。「どのようなものが建つのか」と聞かれた際には、今後の建設検討委員会において図面でこの土地のところにどんな形でというのを検討していくので、そこである程度方向性が決まった段階でお知らせさせていただくというような階段方式で情報提供させていただきたいと考えている。</p>		

内 容	<p>今回パブリックコメントも寄せられていることから、まず第2回目の検討委員会で十分議論をして、最終的な基本構想・基本計画を決めて次の段階に進めたい。</p>
	<p>委員 第1回目の検討委員会終了後に建設予定地を見させていただいたが、新しい建物には小学生以上の子が出入りするようになって車と小さい子がぶつからないよう、車の入り口と歩く人の入り口など外の感じを、上富良野小学校のような安全な形で作ってほしいなどという気持ちがある。</p>
	<p>事務局 建物と敷地の中で、いただいたご意見を活かしていけるよう設計事務所へお願いし、今後図面の方で検討させていただきたい。</p>
	<p>委員 既に前回配られた基本構想・基本計画案の冊子の中身についてまとめていく話し合いが進んでいるという理解でよろしいか。</p>
	<p>事務局 そのとおり。</p>
	<p>委員 13ページの8の新子どもセンター建設にあたってのコンセプトについて、ここは業者さんが設計する時に意識して作られるところになるかと思う。ここを私は重点的に委員の皆さんに関わってご意見をいただくことが、建設の反映に繋がっていくのではと考えている。そのような考え方でよろしいか。</p>
	<p>事務局 そのとおり。</p>
	<p>委員 それを踏まえていくつか意見を述べたい。</p>
	<p>1点目、前回ご質問した、子育て世帯の避難所に関わるコンセプトが1つも入っていない。前回、粉ミルクなり電源なりで、困った方々が行って対応できるような施設にしたいという願いも一部出ていたので、そのような機能をこのセンターに確実に持たせるのだとすれば、コンセプトの中心ではないにしても、一部の区間として例えば非常用電源を確保したいとか避難場所として必要なものを一定程度収納するにしたいとか、コンセプトに入れなくてもいいのかなってというような思いは持っている。その辺りを伝えておかないと設計に一切反映されないんじゃないかなという危惧を持っている。</p>
	<p>2点目、玄関エントランスを中心になのだが、ベビーカーでいらっしゃる方はいないのかと思った時に、ベビーカーが今、大型化していて非常に置き場所に苦勞されているのを目にしてきた。そういうものも必要な空間の確保のみならず、使い勝手も意識したようなコンセプトはどうか。</p>
<p>3点目、⑥の個別指導室に関わってだが、職員の更衣室みたいなものは、この施設では必要ないのか。職員のトイレなども、きちんと見ないと使い勝手が悪かったりするのだが、この施設はそういう</p>	

内 容

ことがないのかどうかと併せて、学校では特別支援学級の近くにもしにも備えてシャワールームを設置するのが主流になっている。お漏らし等の対応をするためのものであるが、そういうものがこの施設で必要ないのかどうか、ご検討いただけたらと思っている。

4点目、16ページの2の太陽光や地中熱等の再生可能エネルギーの利活用なのだが、今の時代、配慮が必要かと思うが、私が知る限り、太陽光は補助金がついてつけるけど、非常時に回せるほどの太陽光発電にはなっていない、太陽光パネルの維持自体が、結構経費がかさんだりと、本当に省エネなのかというところ。地中熱の再生利用について、メーカー側は非常に効率を訴えるのだが、この地中熱というのは本当に実感がない。建設費は非常に高いが見合った改修になっているのか。実際に使っている場の検証をしっかりとしないと、すごい経費をかけた割にトラブルで修繕費ばかりかさむというようなケースも耳にしたことがある。周囲が必要だ、安易に環境という中で、スケールやお金のかかる施設はいかなものかと思っている。

5点目、一定程度の面積の駐車場を作ろうとされるのであれば、除雪をどうしようとしているのか、これは設計時に明確にしておく必要があると思う。自前で工務補さんでも雇ってやるとなれば、人件費がかかるし、町の除雪車が入ってくれば一番的確だが、雪が降ったときに道路の除雪が優先で、施設には入ってくれないというのが実情ではないかと認識している。それと例えば30台分の駐車場を作っても、冬になったら、半分しか使えないケースがよくあるのかなという意味では、除雪をどうするかというのは、設計時の大事な検討項目じゃないかなと思っている。

事務局 まず一点目について、所管だけの考えではなくて、町としてこの施設をどうしていこうかというところにおいては、次の展開があり、総務課基地調整室という災害を主に町の公共施設全体と町の今後の危機対策について管理監督していく部署があるため、そこと連携して、どこまでの設備にしていこうかという協議をしていかなければならないということを言われている。コンセプトについても委員の方からきちっとすべきではないかというご質問も、ご意見をいただいたので、関係機関とは連携して、どこまでどういう形で町として整備していくかというところを明らかにしていきたい。

2点目の玄関、エントランス関係のご質問について、現在のところ、東児童館と子どもセンター関係の玄関は、別にすることを考えているところである。ベビーカーの収納というのは、先ほどおっしゃられたように大切なことなので、風除室かどこかというのは、まだ明らかにはしてないけれども、ベビーカー置き場所は必要であると考えている。現在の子どもセンターは、玄関が広いので、ベビーカーを中に入れる方と、駐輪場に置かれる方とで分かれている。新しい子どもセンターについては収納場所を確認する。

3点目の、個別指導室というのが発達支援の個別指導をする場所にはなるのだが、職員の更衣室という点においては、別に設ける予定でいる。男女別にしないで一緒にというのが良いのかなと考えて

内 容

いるが、トイレについては、職員を別にするという考えは持っていないので、利用者の方と一緒に使用していくことで考えている。

4点目の再生可能エネルギーについては、今は化石燃料だけというような、世の中の流れ的にはやはりちょっと難しいような状況になっているかと思う。そういった中での再生可能エネルギーも検討していかなければいけないというようには考えているが、太陽光だけだとか地中熱だけとか、単独でというのは、やはり不可能なのではないかと思っている。例えば、組み合わせでできるのか、できないのか。使っている施設がどのような状況であるかというのは、こちらもご意見を聞いていかなければならないと思っている。

5点目の駐車場の除雪について、駐車場の除雪は大きな問題で、駐車場は冬になると2割程度はとめられないのでは、予想しているが、新しいこどもセンターの園庭のスペースに雪を排雪できないかと考えているところ。

シャワー室においては、内部での検討はしているところだが、一日中いっしょという形ではなくて、1時間だとか2時間ぐらい来られているという状況になっているので、頻度としては、年1回あるかどうかぐらいで考えており、今そういった場合には、シャワー室はないけれども、対応としてはそのための部屋を作るのはどうなのかというところで考えている。

敷地の除雪について、現在、東児童館には施設管理員がおり、児童館の敷地の除雪等を行っていただいているが、こちらのセンターが立ったときでも、その施設管理員にその敷地の除雪を業務としてお願いする予定をしている。まず直接、車がその敷地の中に来るといようなことは、今の段階では予定はしていないけれども、皆様が利用する時間までの間で、園庭の隅の方に除雪をしていただくようなことを今のところ検討している。

まだまだ明確な答えにはなっていないところも一部あったかと思うが、設計事務所もお越しいただいているので、皆様の思いを共通して、それを町の施設の建設にあたって検討していければと思っているので、忌憚なく、まずは皆様の思いを伝えて、実際それを表していただくような方向性で進んでいる。特に上富良野小学校は、太陽光も地中熱も導入していっしょな施設だと聞いているので、勉強させていただきたい。先日、初めて環境省のエネルギーの補助の勉強会を始めたばかりなので、それについてこれから十分議論しなくてはならない、本当にイニシャルコストでかけていくとランニングコストでどんなふうになるんだということは、前回もご質問いただいたので、十分検証した上で、皆様にも、今後の方向性についてはご説明していきたいと今、準備しているところである。

委員 事前に発達支援を受けている保護者や子育てグループのメンバーから、こういうのがいいなという希望はたくさん聞いてたと思うが、建築業者の方に希望の一覧などは伝えていただいているのか。

内 容

事務局 それらの意見も踏まえて計画案の中にも「玄関別にした方が良い」など入れてあるのと、いただいた意見は設計業者との打ち合わせの際にも活かした言葉でお話はさせていただいている。

委員 建物のイメージがあって、まだ分からないところではあるが、玄関は別にした方がいいというお話をされているけれども、建物の階層を2階建てにするのか、1階建てにするのかというイメージを持つとちょっと内容も変わってくるのかなと思う。その辺について、案の案ぐらいあれば教えていただきたい。

事務局 この計画案にも平屋または2階建てということで検討していくと記載してあり、園庭及び駐車場をある程度確保して欲しいという意見等も踏まえると、平屋でと考えてはいるけれども、今の子どもセンターや児童館の面積もある程度確保していくこととなると、敷地の中で全て希望通りになるというのは難しい。平屋で建てる場合と、2階建ての場合どちらも想定して、設計事務所の方には今日の皆様の意見も踏まえて案を作っていただけないかということは、お話ししているところである。

発達センターや子ども拠点施設、児童館が一緒になった施設を何ヶ所か、視察させていただいており、2階建ての施設も見学してきたところである。その中に、1階が認定こども園で2階が子育て拠点施設と児童館の2階建ての施設から2階であることのデメリットをお聞きしたが、児童館に来る子供たちは、学校でも階段があるので、特に怪我だとか苦情はなく使っていたというところだった。子どもセンターの方に来られる方はベビーカーとかもあるので、エレベーターを利用してお使いいただいている。

2階建てなのか、1回建てなのかということも今後、検討していただき、案をお示しする際には、また委員の皆様からご意見をいただきたい。

敷地が4,000㎡しかなく、園庭も駐車場もなると、もしかしたら一部2階建てもしくは総二階、本日設計事務所の方もいらっしゃるなので、建設検討委員会では「平屋でないと駄目」という意見があれば教えていただきたい。内部打合わせで、限られた敷地の中で何を優先かとする際に、駐車場なのか、園庭なのか、建物なのかって優先順位をつけなくてはならないという話になっている。コンセプトを持つときに、中の機能は先ほど委員からもご指摘いただいたようにまだまだ検討していかなくてはならないけれども、次の会議では、委員の皆さんがどこを大事にするのかというのは思いを巡らせて案を見ていただけたらと考えている。もしどうしても平屋という方がいなければ、平屋では難しいのではというのが所管で考えていたところである。

発達支援は1階でないと考えているところではあるが、2階建てとするならば、児童館が2階で子育て拠点は発達と同じ1階が良いかとは思っている。事前に保護者からお話を伺ってきた中では、

内 容	<p>子育てと発達是一緒が良いというご意見もいただいている。</p>
	<p>委員 理想の意見だが、子育て支援の方で「ぴよぴよ」や「よちよち」の事業を行っているプレイルームは1階で、どなたでも来れるよというサロンは2階でも良いかなと思っている。理由は、事業に参加する際、サロンを通過してプレイルームに行くのだが、サロンで引っかかっちゃってというお母さん方が結構いる。発達支援で1階を利用する際にも、子どもがサロンのおもちゃに引っかかって、広場に行きたがらないこともある。魅力的な部屋は上で、玄関すぐ分からない所だと、いろいろスムーズになるのかなと思う。</p>
	<p>委員 今、東児童館にある遊具はもっと大きくて立派なものになるのか。</p>
	<p>事務局 東児童館の遊具については敷地の広さにもよるが、あまり大きなものは作れないと考えている。</p>
	<p>委員 先ほどの委員の意見を想像しながらだが、2階にサロンを設置するのは良いなと思っていて、「ひよこ学級」に行くのにたどり着けていない子もいる。</p> <p>また、小さいお子さんと児童館世代の子が一緒になるのが怖いというお母さん方が結構いるが、個人的には良い事もあるんじゃないかと思うので、完全に引き離さなくても顔合わす部分でメリットもあると思う。</p> <p>気になることは、サロンで遊んでる様子とかを見て、そういうところで遊んでいる何気ない親子関係を見て、発達状態や親子関係はどうか職員が事務所から見ているんじゃないかと想像するので、事務所なり職員が常駐している場所から、サロンが離れてしまった時に、こぼれてしまう親子が出ないかなという心配はある。「よちよち」などの事業を利用してしてくれてる親子であれば問題ないが、そうとは限らないと思うので、絶対事務所の前を通るようにするとか、毎日あの親子来てるねというのが見えることが必要かなと思う。</p>
<p>委員 私の子どももサロンで止まってしまうことがあるので、2階というよりは、子どもたちの動線を配慮した上での配置をしてほしい。</p> <p>駐車場を利用するのは車を乗り降りする一瞬だけで、自分たちはまだ子供が小さいので、なかなか児童館として利用したり、園庭で遊ぶという時間が少ないので、個人的な意見としては、施設にお金をしっかりかけるところはかけるべきだと思うし、再生エネルギーのお話を聞いたときも、町の決まった予算でやるので、きまりやある程度の間体もあるのかなとは思いますが、本当にその施設にとってちゃんとメリットとデメリットが何かをはっきり出して、デメリットに多くコストをかけるくらいなら、子育てサロンだったり、療育で子どものトレーニングに必要な器具が移転にあたって減ってしまうとか予算が足りないばかりにそのような状況になるこ</p>	

とは避けてほしいなと思う。

委員 デザイン性の関係について、メンテナンス時の効率性を考慮しながらということ、この建物を町が何年使おうとするのか、見当がつかないが、メンテナンス必要なので、これは大事だと思う。併せて、子どもたちに夢と希望を与える外観デザインを検討しますってあるが、いくつかの新校舎入ってきたけれど、やはりシンプルイズベスト。それぞれ目的と特徴があるので、それはその良さはあるんですが、最後使うものとしては、中に入れてしまえば外は見えないから、使い勝手の問題はシンプルイズベストと思っている。建築費やそれから耐震性も、意外と箱型が安くて丈夫なのははっきりしてると思うので、そちらも踏まえて検討していただければ。

除雪は先ほど職員でということだったので、収納場所とか車庫とかの設置もあわせて検討していかなくてはならないと思う。

先ほどのこの建物何年使うかにもよるが、照明器具について、LED照明を基本としてるので良いかなと思っている。LED照明は長く使えるのが前提ですが、建物を長く使えば使うほど、またトラブルあれば交換があると思うが、交換が手軽にできる照明の付け方についてはすごく大事だと考える。単にLEDじゃなくて、市販の中からというか流通しやすいLEDを使うことが大事。ある学校では、特殊な蛍光灯をつけたために、電球がもう流通してなくて、普通の蛍光管が1本5,000円とか、とんでもない値段になっていたりとか、よくあるのは天井が高いもので、今下りてくるのが流行っているが、ケチってそれをつけないために、高く上げるのを持ってくる、1回取り替えるのに何十万とかかかり、3本ぐらい切れないと取り替えないという話が出るのは、学校の古い校舎でよくある話で、そういう日常的な消耗についても一定程度配慮する必要はあるかなと。

委員 今回、児童館と子育て支援センター、発達支援センターの複合施設ということで、そもそも三つを複合させるに当たって設置基準なり最低基準は、それぞれないのか。その制限がないのであれば、自由な建物ということだと思うが、それぞれの設置基準なり最低基準が伴うとなると、色々な制限が出てくると思う。

事務局 設置基準は、児童館にもあり、遊戯室は単独でとか、遊戯室や図書室は、専用で持たなきゃ駄目とか、児童館としての機能で何㎡を下回らないことという基準があるので、その設置基準についてはクリアできるよう考えている。

発達支援センターについては、基準があるのだが、当町では発達支援事業所となっているので、基準というものは特にないが、今ある機能については必要なので、それらは広さも含めて設置しようと検討しているところである。

子育て支援拠点についても、基準はないが事業を行うにあたっての補助基準というものがある。そちらについては、広さの明確な基

内 容

内 容	<p>準ではなくて、5組10人が入れる広さであるという程度となっており、現状すべて満たしているので、今の機能を維持する方向でいけるものと考えているところである。</p> <p>委員 建設にあたって、皆さんそれぞれに利用されている方のご意見が一番貴重だと思う。発達支援センターの先生方も、ノウハウというものは、長けていると思うけれども、療育の先生とか、そういう方々にも、基本設計がある程度あがった段階では、実際見ていただいて、ご意見を頂戴してより良いものになるようになると良い。建てた後で、これはまずいと言って修繕、修繕ということもあるので、色々な方面でご意見を頂くとより良いものが出来ると考えている。</p> <p>委員 パブリックコメントに載っていた「オンライン相談」について、このコロナ禍中における相談体制として、今後検討するとともに相談体制の充実を図りますとありますが、今私のところで相談業務を行っていて、現にこのコロナ禍というところではなく、別としても、人の外に出ることへの困難さを抱えていて、対面で話をするというところに難しい方がいて、実際にオンラインで相談を受けるということが実際に行われているので、その場所の確保というのは私の方で色々させていただいているけれども、そういうものがこの施設は18歳までというところもあり、相談室の確保をする、虐待の関係ということも混ざっているので、今後こういうものの必要性については実感しているところである。そのオンライン相談をするために施設内にWi-Fiなど整備されるか。</p> <p>事務局 新しい施設に行った際には、Wi-Fi設備の設置もする予定であり、新しい施設に行く前に、そういったオンライン相談の準備も進めているところである。新しい施設ではそういった相談する場所を3部屋設けているので、どちらかでは使えるように考えている。</p> <p>委員 デザイン性について、外観に重点を置くよりも、札幌近郊エリアに住んでいた時に聞いた話では、北広島市の子育てサロンは、内装が木でほとんどできていて、廊下や体育館のような広場も全部木でできていて、すごく冬でも温かかったので、今の子育てサロンは、靴下でもヒヤッとしたり、滑ったりとかすることもあるので、もしデザインを考える時に温かいような木とか、絨毯よりかは木の方が清掃とかもしやすくなるという維持を考えたら、木とかのデザインがあると温かくて使いやすいなというのはあるかなと思う。</p> <p>委員 建設自体にはアレルギー対応はしていくと思うが、将来のこと考えると分からないけど、現状のお子さんのアレルギーの程度は把握した上で設計を進めるべきだと思う。今どこもアレルギー対応はしてるが、反応が出てしまう子がいたときに、後から再度となると、すごい経費を計上して議会を通さなくてはならないので、少なくとも</p>
-----	--

も今、通ってる方々のアレルギー状態については確認、対応できる範疇は確保した方が良くかなと思っている。

設計事務所さんの方をお願いしていただくことになると思うが、当然図面が基本になるので、私たち素人は頑張ってる山のような図面にも目を通すが、それだけでは絶対分からないというのが素人なので、素人にも分かる設計図というのか、イメージの持ち方へのご協力をお願いしたいなと思う。

## (2) その他

委員 大学の建築とか政策とかを専門になさっている先生の話の中で、建築の先生方は、断熱を入れることによってかなりの保温効果が高まるという話をお聞きしたことが講演会の中であったとのことである。また、政策の面では何年この施設を使うのかというところで、その時点で子どもの数がどれくらいいるのかとか、今後、例えば高齢者がやはり増えるというところであれば、子どもが減った時に、他の施設としての利用価値ができるのかとか、そういうことを考えていく必要性もあるのかなと思う。

私自身も色々調べてみたのだが、児童館の実践事例集というのが厚生労働省からも出ており、ご存知かもしれないが、その中に具体的な児童館のガイドラインや事例集も載っていたので、そういったものも参考にされるといいのかなと思う。専門外なので、分からないところも多々あるが、皆様と一緒に考えていけたらと思っている。

内 容

## 2. その他

・次回会議開催予定等

事務局 次回の会議の開催については、座長及び副座長と相談し 11 月 29 日（月）9 時 30 分からとさせていただきます。

委員 今後の予定のことがあるので、基本的には基本構想・基本計画案を承認するということが良いのではないかとはいっているけれども、今日多くの意見があったが、それらを聞きました、反映をしますという約束のもと、この計画案の文書が、1 文字も変わらず、承認されましたと出ていってしまうことには、やや不安を感じるなという思いもある。かと言って直したものを確認する予定があるのかと言うと厳しいのかなと思ったりしながらちょっと迷っている。

事務局 前回の会議は、説明重視で皆様から質問を受けて、委員の皆様の方でもイメージを膨らます作業で終わってしまったので、本日の 2 回目は前回の質問も得て、もう少し皆様十分議論できる中で、先ほど委員の方からもまだイメージもない中で、その膨らまし方には大変心配なさってるって状況もわかるんですけども、今、ご意見をいただいたこともあり、次回の会議で、最終的に今回の会議で得た意見をどのように事務局で処理したかを皆様にお諮りして、次回最終的

内 容	<p>に決定ということで、進めさせていただければと思う。その時に申 並行して、敷地図面等を少し皆様とイメージをつけていきたいと思 っている。本日設計業者も来ており、次回は少しその辺りの資料も 皆様と議論できるような場面を作っていきたいと思ってることだけ は了解いただきたいと思っているが、そのように進めてよろしいか。</p> <p>挙手により委員から承認いただき、全体で確認した。</p> <p>閉会</p>
-----	--

上富良野町